

# みんなの環境

第18号 2008年11月30日

編集/発行 あつぎ環境市民の会

[http://www.geocities.jp/atsugi\\_kankyo/](http://www.geocities.jp/atsugi_kankyo/)



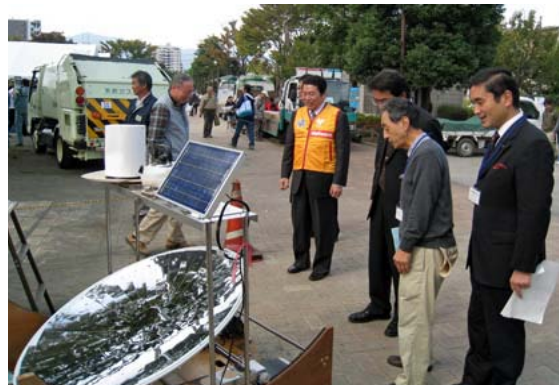
昨年に引き続き、11月2日(日)に厚木市主催の「あつぎ環境フェア」が今年も中央公園にて盛大に開催され、5つのエリアで35のブースが地球環境改善活動のキャンペーンを繰り広げた。あつぎ環境市民の会では、「地球温暖化防止エリア」の昨秋と同ポジションに、一段と大掛かりに「ソーラーカフェ」ブースを出展し、各種ソーラークッカーの展示・実演を行い、クリーンエネルギーの活用、CO<sub>2</sub>排出の削減を訴えた。当日は、太陽自動追尾機能を持つ大型機を含む6台のソーラークッカーを展示し、調理実演の準備を行ったが、開催時刻から午後1時半頃までは時折弱い日が射すような曇り空で、残念ながら華麗な(?)ソーラークッキングの実演は困難であった。

しかし、市長をはじめ多くの市の関係者を含む沢山の参観者に、積極的にソーラークッカーの実用性を説明することが出来た。幸いなことに午後1時半頃から天候が快晴状態となり、クッカーを日当たりの良いところへ大急ぎで移動し、閉場時間まで調理実演の効果を上げることが出来た。実演ではうずらのゆで卵やポップコーンは一部調理品が来場者に提供され、実演でポップコーンのはじける様子を目のあたりにした見物者からは、感嘆の声が上がっていた。今回の展示では、地球温暖化、ソーラークッカーの効用、ソーラークッカーの性能比較を示すパネル等も各種展示され、エコママさん方の活発なサービス活動と相俟って、賑やかな楽しいブースを作り出展の効果を上げることが出来た。(不破穰一)

## 「2008 あつぎ環境フェア」に出展



見学者の絶えない向上高校生物部の展示



熱心に説明を聴く小林常良・厚木市長(中央)

### 第4回 環境学習会

#### 「河川モニタリング調査実施計画」を聴く

9月2日「河川モニタリング調査実施計画」について県環境科学センター調査部水源環境担当の齊藤和久氏をお招きし講演を頂きました。

この学習会は、同センターが8月に相模川水系県民生物調査員（ボランティア）の募集をしましたが、この内容について応募者である我々が、その詳細について理解するべく計画されました。

さて、講演会の要旨について当日講師からはパソコンのプロジェクターによるスピーディな説明でしたので纏めようがなく、後日講師から資料を頂き、資料をもとに纏めましたこととお断りしておきます。

#### 河川のモニタリング調査実施計画

1. 調査の目的
2. 調査対象の河川 相模川
3. 調査の概要
  - (1) 河川の流域における動植物等の調査
  - (2) 河川水質の多様な指標による評価
    - ア・・・基本的な考え方
    - イ・・・平成20年度調査内容
    - ウ・・・県民参加について
    - エ・・・調査結果の取りまとめ及び結果報告会の開催
    - オ・・・スケジュール



齊藤和久氏より調査の詳細を聴く

講演終了後、質疑応答の時間で会員から待ちきれないほどに矢継ぎ早に疑問意見等が出されました。それらを以下にまとめます。

県民生物調査員は、相模川水系における生き物（底生動物、魚類、植物）の現地調査を行い、調査結果を報告する。調査の時期、場所、回数などのノルマはなく出来る範囲で実施する。データのべ切もなく、調査員にあった調査が良い。センターが特別の願いはしない。本調査はマクロな視点で河川環境を把握して行く事であり、それに加えて河川環境について県民の意識を高めたい。ということであった。

この学習会を受けて11月16日小鮎川、久保橋付近で9時30分～11時30分まで、現場での研修会を行なった。  
(花上友彦：あつぎ環境市民の会 荻野自然観察会代表)

## ～私たちの活動～

### 愛甲公民館・夏休み環境体験教室の実施



子ども達の夏休みに合わせ、7月28日、「ソーラークッカーを作ろう」の教室を開催し、ソーラークッキングをしました(写真)。誰しものが、太陽熱で煮炊ができることは、不思議としかおもえなかったでしょう。それが1時間半あまりで、ご飯が出来、茶筒でゆで卵ができてしまうことに、驚きと大きな喜びに誰の心にも写ったことでしょう。便利な世の中になればなる程、商業ベースにのせられた生活が、当たり前になり、自然の恵みの豊かさとは縁遠くなり、困った現実なのかも知れません。

でもこのチャンスをお私達は与えて頂いた事で、生活の一部に取り入れて楽しい暮らし向きに少しでも変えて、一人ひとり環境にやさしい生き方のヒントになれば嬉しい限りです。

次回もソーラークッカー使用で勉強会をさせて頂きたいという声がありますので、今から予約をお願いしますところ。心から感謝申し上げます。

(牧田啓子：あつぎ環境市民の会 愛甲公民館文化振興委員長)

---

## 街の自然

### だれが放したか アカボシゴマダラ

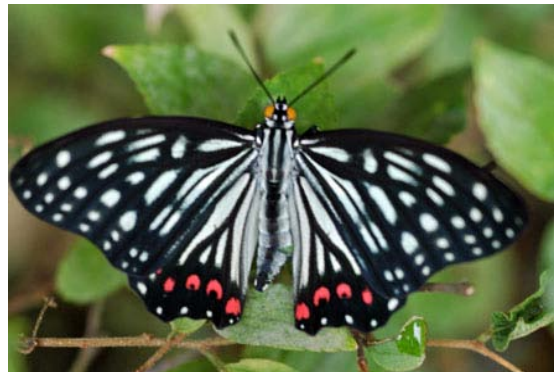
今年9月、見慣れないチョウが羽化した。エノキの葉陰にサナギがあるのはかなり前から気が付いていた。

美しいチョウの出現にびっくりしたが、このチョウ、日本では奄美など南西諸島にしか分布しないもの。

地球温暖化の影響か?と思ったが、よく調べると思わぬ事実がわかってきた。

藤沢市付近で放蝶(放虫ゲリラ)されたのではないかとされている。この中国大陸産のアカボシゴマダラが、ついにわが家の周辺でも繁殖始めたようだ。この近辺でも普通種になってしまうのだろうか。急激に分布拡大しているようだが、やはり外来種は外来種、この先どのような影響が出てくるのか心配だ。

(写真と文：長岡恂)



羽化直後のアカボシゴマダラ (08-9-19 厚木市)

この機関紙にみなさんの環境への思いや情報を載せましょう。原稿は随時受け付けています

## 生物季節を記録しよう 10月の自然

近所で見える場所がないヒガンバナを今年初めて見たのは、9月10日、山北あたりでした。厚木ではいつからだったのでしょうか。こここのところ、わが家では自生状態で茂っているシソが花盛りで、近くに行くと虫の羽音がこんなにもするものかと思うほどにぎやかに聞こえます。

10月になると、はじめの頃は先月話題にしたキンモクセイの香りが漂っています。

大きなイチヨウの木があるところでギンナンが落ちて、ある人達にとってはたまらない臭いを振りまくのはいつ頃でしょうか。

初旬は、鷹の渡りの時季です。高取山や鷹取山の地名は昔は取るところ、今は観察のポイントです。そのような名前でなくても、飯山白山では毎年見に通っている人もいと聞いたことがあります。昔に比べると随分少なくなったようですが、このようなところでは、併せて、ツバメの渡りも見ることができます。鳥と言えば、中旬過ぎにはシベリヤ方面からの冬鳥が到着します。

手入れの悪い自転車のブレーキ音と間違えるような、ヒッ、ヒッと言うような声が聞こえれば、ジョウビタキです。雄は背中が黒く羽根に白い斑点があり、お腹がオレンジのきれいな鳥です。また、冬鳥のツグミが見られるのは10月下旬から11月はじめです。

## 生物季節を記録しよう 11月の自然

セイタカアワダチソウの黄色が目立ち始めました。虫媒花のこの花が花粉症の原因というのは誤解で同じような所にある風媒花のブタクサが犯人と言われていています。それにしても一面を黄金色に彩るこの花は外来種であることに問題があります。

話は変わりますが、10月中旬に北海道に行ってきました。鮭の遡上が見たかったのですが、今年はどこも川の水温が高いとかで余り見られないと言うことでした。ここにも温暖化の影響があるようです。

ところで11月に気をつけて見たいのは初霜です。昔は文の日を過ぎる頃だったような気がするのですがどうでしょう。朝寝坊の方でも初霜のあとはサトイモやサツマイモなど南方系の植物の葉が教えてくれます。終わりの記録は難しいのですが、コオロギの仲間の声が聞こえなくなるのもこの頃ですね。

9月から10月の記録／9/29 キンモクセイの香り（林4丁目） 9/30 イワツバメ終認（三島市）  
10/7 アブラゼミ鳴く（及川） 10/24 ヒバリの囀り・アマガエル鳴く（林5丁目）（08/10/24記）  
ジョウビタキの来訪10月28日（林4丁目） 例年より少し遅かったようです。

あなたの見聞きしたものを教えてください。①見たりたり聞いたりしたもの。②場所（市内だったら地名〇丁目ぐらいまで）③お名前・連絡先（場合によっては確認のためお訊ねする事があるかも知れませんが、個人名は匿名にします。）ここに掲載するデータは、紙面の都合で取舍選択させて頂くことはお許し下さい。 情報はFAX（046-222-2356）またはメール（kohji.aoto@nifty.com）で青砥航次へ。

### みんなの環境 第18号 2008年11月30日発行

編集・発行 あつぎ環境市民の会 代表 狩野光子

電話/FAX 046-224-5010 e-mail: [mitsuko-karino@ayu.ne.jp](mailto:mitsuko-karino@ayu.ne.jp)

事務局 〒243-0817 厚木市王子2-14-3 山中延明 方

電話/FAX 046-224-9693 e-mail: [ANA40480@nifty.com](mailto:ANA40480@nifty.com)

郵便振替口座 00200-7-132779（年会費2000円）

(C)あつぎ環境市民の会 2008